

Ⅲ. 付 属 資 料

各種刊行物について

(1) 調査研究報告書

調査研究報告書は昭和37年度に中央職業訓練所から刊行され、第44号（昭和54年）刊行以降休刊をしていたが、昭和63年に第45号が復刊している。

現在は、能力開発研究センターにおける各研究テーマにそって研究成果を公表し、職業能力開発関係機関に対し周知・啓蒙・普及を図るための刊行物である。

(2) 調査研究資料

調査研究資料は、昭和47年3月に職業訓練大学校調査研究部から第1号が刊行されている。現在は、能力開発研究センターにおける各研究テーマの研究過程で収集した諸資料、調査や実験の分析結果を、中間報告としてまとめたものである。本資料は指導員研修コースの資料として使用される他、職業能力開発関係機関でも活用されている。

(3) 教材情報資料

教材情報資料は、平成2年度から教材情報資料として刊行をしてきている。教育訓練関連施設等に対して職業訓練用教材の開発成果や職業訓練用教材情報を提供することにより、教育訓練の糧ともいえる教材を充実させ教育訓練用教材の確立に役立てようとするものである。

(4) 資料シリーズ

第1号から第5号までは「訓研資料シリーズ」という名称であったものを、第6号から「資料シリーズ」として刊行している。資料シリーズは、教育訓練ニーズの把握・職業能力開発関係の動向や職業能力開発総合大学校能力開発研究センターの研究成果物の広報普及ならびに職業能力開発関連の情報の提供をするための簡単な情報媒体として昭和61年度から刊行しているものである。

(5) 職業能力開発報文誌

職業能力開発報文誌は、昭和63年通巻1号から現在まで刊行している。

独立行政法人雇用・能力開発機構職員による研究開発活動の充実に資することを目的とし、研究成果を収録公表するための研究機関誌である。収録公表される報文等の内容上の範囲は、職業能力開発研究の学際的性格から、技術・工学・教育・心理・経済・社会等人文・社会科学系の領域をカバーするが、いずれも職業能力開発と関わりを持つものでなければならない。

投稿者は、独立行政法人雇用・能力開発機構職員（出向者も含む）に限られる。

(6) 職業能力開発研究

職業能力開発研究は、昭和52年度第1巻を刊行し（5巻以後6年間のブランクを経て6巻が昭和63年より復刊）、職業能力開発総合大学校における職業能力開発を中心とした研究活動の成果・提案を、比較的短い論文、解説の形で幅広く載せることにより、民間を含む職業能力開発各界に、職業能力開発総合大学校の追求している課題解決の努力に理解・支援（批判・示唆・共同研究の提案）を得るた

め、その情報提供を行う場とすることを目的として、職業訓練指導員等の実務者と研究者の双方を対象とした研究論文誌である。

職業能力開発総合大学の教職員が主著となる論文等に限って投稿できる。

(7) 部内資料

外部に広報しない情報誌（雇用・能力開発機構内部のみ）

(8) 教材（CAI教材、VTR等）

能力開発研究センターにおける各研究テーマの研究過程で制作したマルチメディア教材やビデオ教材等

(9) その他（カリキュラム集等）

システム・ユニット訓練カリキュラム集、在職者訓練カリキュラム集、大学の応用課程課題集、マルチメディア教材作成支援ツール等

(10) 海外職業訓練情報シリーズ

海外の職業訓練制度、技術教育制度等の情報提供のための小冊子で、翻訳や解説を含む

1. 能力開発研究センター発行資料等の一覧

(1) 調査研究報告書

No.	調査研究報告書名	発行年	著者・編者
1	○中央職業訓練所及び附属総合職業訓練所の訓練生の素質並びに選考方法に関する考察 -中間報告- ○単純反復作業の練習曲線と準備性適時性に関する予備実験の結果報告 ○転職者訓練実態調査結果報告	昭和37年度	調査研究部
2	○旋盤作業の作業分析 ○計測作業の作業分析 ○仕上作業の作業分析	昭和37年度	調査研究部
3	○年齢と単純作業に現れる練習効果の関係 ○旋盤作業及び仕上作業に関する技能訓練効果測定 ○機械工基本実技訓練調査	昭和38年度	調査研究部
4	○機械工・電機組立工基本実技訓練内容調査 ○技能訓練効果測定（自動車ガソリン・エンジン整備、電気配線作業） ○米ソの新しい職業訓練理念（紹介） ○米国の人的能力開発訓練法（M. D. T. A）について	昭和39年度	調査研究部
5	○技芸・技能的職業の練習開始時期に関する調査 ○中高年齢者の雇用並びに労働能力に関する調査 ○技術革新に伴う技能労働の変化に関する調査 ○技能の習熟に関する研究（その1） -訓練期間における旋削技能の変化-	昭和39年度	調査研究部
6	全国総訓技能試験に基づく技能度測定	昭和40年度	調査研究部
6-2	○訓大附属総訓修了者の実態調査報告 ○旋盤訓練における技能習熟の過程 ○技術革新に伴う技能労働の変化に関する調査（第2報） ○熟練技能労働者の就職年齢、学歴の調査 ○西独逸の職業教育 ○フランスの職業訓練と技術教育	昭和40年度	富田・戸田・岡村 戸田 勝也 松本 洋 松本 洋 内田 悦弘 訳 戸田・内田 訳

No.	調査研究報告書名	発行年	著者・編者
7	○高等学校を入所資格とする事業内訓練の実態 ○旋盤訓練における技能習熟の過程について（第2報） ○技能（普通旋盤作業）の通し評価法について（第1報） －寸法公差内のねらいどころと仕上げ可能な最小・公差－ ○技能（普通旋盤作業）の通し評価法について（第2報） －製作寸法誤分布の正規性と寸法精度の技能評価－ ○技能に関する研究についての一考察 ○訓練成績と職場適応に関する分析的考察 ○衝動傾向と職業適正に関する一研究 ○英国の技術教育と産業訓練法の特徴（紹介） ○生産工学におけるサンドウィッチ方式学位コースの未来像（紹介） ○英国工科大学におけるサンドウィッチ方式ディプロマ・コースの技術教育（紹介） ○スウェーデンにおける職業指導員の訓練について（紹介）	昭和41年度	安江・富田 戸田 勝也 古賀 一夫 古賀 一夫 石橋 泰彦 岡村 一成 " 内田 悦弘 " " 戸田 勝也
8	総合職業訓練所における高卒訓練生と中卒訓練生の比較	昭和42年度	安江・富田
9	技能（普通旋盤作業）の通し評価法について（第3報） －技能時間の累積分布の型と時間の技能評価－	昭和42年度	古賀 一夫
10	通し評価法による技能評価の一例 －42年度全国総訓技能競技大会・旋盤作業－	昭和42年度	"
11	ヨーロッパの技能者養成	昭和42年度	内田 悦弘
12	技能の習熟構造に関する研究（1）	昭和42年度	手塚 太郎
13	「学制」に関する一考察 －我国において技能尊重の風潮は醸成しうるか－	昭和42年度	木村 力雄
14	技能訓練の過程について	昭和43年度	成瀬政男 訳
15	総合職業訓練所訓練生の素質調査	昭和43年度	安江他7名
16	技能習熟の数学的考察	昭和43年度	古賀 一夫
17	米国及びソ連における職業・技術教育	昭和43年度	内田 悦弘
18	技能の通し評価法について	昭和44年度	古賀・成瀬
19	技能訓練におけるプログラム学習現況調査（第1報）	昭和44年度	宗像・安江
20	ヨーロッパの職業訓練　－技術革新下の新動向を中心に－	昭和44年度	内田 悦弘
21	総合高等職業訓練校訓練生の素質調査	昭和44年度	戸田他9名
22	総高訓生の素質調査　－過去3ヶ年の総合報告－	昭和45年度	戸田他8名
23	「総高訓生の素質調査」印象記	昭和45年度	調査研究部
24	ヨーロッパの職業訓練　－東西ヨーロッパの展望－続編－	昭和45年度	内田 悦弘
25	プログラム学習現況調査（第2報）	昭和45年度	宗像・安江
26	技能の通し評価法による技能（旋盤）の国際レベル比較について	昭和45年度	古賀 一夫
27	ヨーロッパの職業訓練 増訂版	昭和46年度	内田 悦弘
28	総高訓生の家庭環境調査	昭和46年度	戸田 勝也
29	技能習熟に関する研究　－素質と技能－	昭和46年度	古賀 一夫
30	近代学校体制の成立と終焉の論理 －日米近代学校体制成立の比較制度史研究を通じて－	昭和47年度	木村 力雄
31	英国の産業訓練とその将来	昭和47年度	内田 悦弘

No.	調査研究報告書名	発行年	著者・編者
32	総高訓電気機器科カリキュラムの実状と問題点 －長崎総高訓を中心として－	昭和48年度	田中 萬年
33	総高訓修了生の追跡に関する研究	昭和48年度	富田 康士
34	職業訓練指導員のための教育原理	昭和49年度	木村 力雄
35	総高訓修了者の職場における評価について	昭和49年度	富田 康士
36	高等学校制度改革の今日的課題	昭和49年度	佐々木輝雄
37	公共職業訓練における中途退校に関する研究	昭和49年度	戸田 勝也
38	自学自習方式によるアーク溶接訓練システム	昭和51年度	安江・石橋・室田
39	英国の雇用と訓練の再編成	昭和51年度	内田 悦弘
40	公共職業訓練校電気科カリキュラムの実験研究 －カリキュラム改善のための一試論－	昭和51年度	田中 萬年
41	公共成人職業訓練の実態	昭和51年度	戸田 勝也
42	技能検定の育成に関する研究 －1級技能士の意識分析より－	昭和51年度	富田 康士
43	職業訓練用教科書のあり方に関する調査研究	昭和52年度	豊田 進也 他
44	技能の評価システムの研究 (第1報)	昭和53年度	古賀・戸田
45	ME化時代の現場ニーズに応える向上訓練開発 －NC機作業者のための加工技術コース－	昭和63年度	向上訓練コース 開発プロジェクト
46	女性のための向上訓練コース開発の手続について －従業員類型別教育訓練コース開発研究－	昭和63年度	坂本(政)他5名
47	向上訓練における対話的授業の展開 －「旋盤加工技能クリニック」の授業分析－	昭和63年度	戸田 勝也
48	ME化時代の向上訓練と技術論	昭和63年度	小原 哲郎
49	現場覚えの技能の特徴に関する考察(第1報) －CO ₂ 半自動溶接技能クリニックにおける技能診断をもとに－	昭和63年度	下山 敏一
50	旋盤加工技能クリニック －訓練コースの改善と訓練コースのパッケージ化－	昭和63年度	坂本(政)他5名
51	メカトロに関する向上訓練コース開発(中間報告) －制御システム化への道－	昭和63年度	遠藤他5名
52	「NC機作業者のための加工技術」コース開発の展開 －ME化時代の現場ニーズに応える向上訓練コース開発(2)－	昭和63年度	藤沢・高田・小原
53	生産構造転換期の中小企業向け向上訓練コース開発(その1) －“職業転換”の現状分析－	平成元年度	戸田勝也・森嶋武
54	「NC機作業者のための切削加工技術」コースパッケージ化 －ME化時代の現場ニーズに応える向上訓練コース開発(第3報)－	平成元年度	坂本(政)他6名
55	CAIにおける一テスト構成法	平成元年度	北垣 郁雄
56	パソコンソフトによる自作教材の開発 －「切削加工の基礎知識」を例にして－ 教材の活用に関する調査研究報告(第一報)	平成元年度	流合・高田
57	メカトロに関する向上訓練コース開発 －制御システム化への道－	平成元年度	宮城 他3名
58	メカトロに関する向上訓練コース開発 －生産現場からみた向上訓練コースの連関性－	平成2年度	宮城・西見 他

No.	調査研究報告書名	発行年	著者・編者
59	生産自動化に関する向上訓練コースの開発 －プログラマブル・コントローラの周辺技術－	平成3年度	宮城・西見 他
60	職業転換にともなう教育訓練プログラムの開発 －中高年齢者向け向上訓練訓練コース（ロータス1-2-3）－	平成3年度	熊谷・岸本・高橋
61	職業訓練にかかわる情報ニーズ調査 －指導員研修カリキュラムの充実に向けて－	平成3年度	狩野・岸本他2名
62	職業訓練用教材開発支援システム構想について －職業訓練用教材データベース調査研究－	平成4年度	第4開発研究室
63	高齢者用訓練プログラム（モデル）の開発に関する研究 －高齢者用訓練プログラムのモデル作成－	平成4年度	香川・進藤・浅井
64	職業能力開発に関する相談援助、情報提供の実態調査	平成4年度	大川 他4名
65	システムユニット訓練教材のあり方	平成5年度	大川 祥三 他
66	「異文化民族の教育訓練に関する調査・研究」	平成5年度	進藤 悟
67	パソコン通信(UTnet)による教材開発の試み －グループウェアによる職業訓練用教材開発をめざして－	平成5年度	後藤 康孝
68	生産自動化のシステム制御に関する向上訓練コース開発 －新しい表現法（SFC）による制御コース－	平成4年度	佐藤・西見・富田 本田 他
69	高齢者ホワイトカラーの職域拡大のためのコンピュータ訓練システムの開発 ～入力・表示装置部会報告～	平成5年度	船場 専
70	高齢者ホワイトカラー用コンピュータ訓練システムの開発 －訓練支援ソフト開発部会調査研究報告書－	平成5年度	河野 建二
71	高齢者ホワイトカラーの職域拡大のためのコンピュータ訓練システムの開発 ～CAI開発部会報告～	平成5年度	高橋 辰栄 他
73	職業訓練用教材開発支援システムの開発 ～システム検討委員会報告～	平成5年度	鈴木 弘道
74	職業訓練用教材開発支援システムの開発 ～入力データ作成委員会報告～	平成5年度	鈴木 弘道
75	高齢者ホワイトカラーのコンピュータ訓練特性に関する調査	平成5年度	磯村・香川
76	生産自動化のシステム制御に関する在職者訓練コース開発（2） －SFCによる生産自動化システム設計コースの試行とその結果－	平成6年度	富田・佐藤 他
77	異文化民族の職業訓練に関する研究 異文化トレーニング研修（試行）	平成6年度	進藤 悟
78	精神薄弱者の職業能力開発に関する実態調査	平成6年度	香川・佐藤 他
79	雇用促進センターにおけるガイダンス援助業務のあり方に関する研究 －職業ガイダンス業務及び女子再就職援助業務の現状－	平成6年度	富田・佐藤・尾崎
80	ME技術学習パッケージ教材総合報告書	平成6年度	富田・尾崎 他
81	生涯職業能力開発の体系化に関する研究報告書 （雇用・能力開発機構以外送付不可） －生涯能力開発体系研究会報告－	平成7年度	生涯能力開発体系 研究会
82	訓練生の入校選考に関する実態調査報告書	平成6年度	樫福・江後・秩父・ 進藤
83	学校外教育施設における指導者の養成体系に関する調査	平成6年度	田中・香川
84	FA化された生産現場に存在する熟練技能の実態と新たに必要とされる熟練 技能に関する実態調査	平成7年度	更科・進藤 他

(注) 72番は欠番

No.	調査研究報告書名	発行年	著者・編者
85	知的障害者の職業能力開発	平成7年度	更科・樫福 他
86	職業ガイダンス業務を効果的に実施するための手法の開発に関する研究 －若年求職者に対するグループ職業ガイダンスの進め方－	平成7年度	富田 康士 他
87	職業訓練教材支援システムの開発	平成7年度	大久保・本田 他
88	外国人研修生の職業訓練の実態に関する研究	平成8年度	福元 基 他
89	女性の職業能力開発に関する研究	平成8年度	福元 基
90	認定職業能力開発短期大学校における実技訓練を中心とした実態調査	平成9年度	戸坂勝二郎
92	高度技能労働者の動向に関する調査	平成9年度	福元 基
93	高齢ホワイトカラーの職域拡大のためのコンピュータ訓練システムの開発 －総合報告書－	平成9年度	水谷 宏 他
94	マルチメディア時代に対応した職業能力開発のあり方に関する調査研究報告書	平成10年度	佐藤・秩父・島
95	認定職業能力開発短期大学校における実技訓練を中心とした実態調査（Ⅱ）	平成10年度	脇山・戸坂
96	労働安全教育訓練への人工現実感技術の応用研究	平成11年度	訓練技法研究室
97	高齢ホワイトカラーの就労支援システムの開発	平成11年度	調査研究室
98	高度熟練技能とOJTを支援するOff-JTの可能性 ～OJTによる能力開発に関する研究 中間報告～	平成12年度	在職者訓練研究室
99	新規成長分野において新たに必要とされる能力開発（製造業編）	平成12年度	訓練技法研究室
100	高度職業訓練の現状と課題 －応用課程を中心として－	平成12年度	高度訓練研究室
101	職業能力開発大学校応用課程における“ものづくり課題学習”	平成12年度	高度訓練研究室
102	労働者の教育・訓練観に関する日米比較研究報告書	平成12年度	調査研究室
103	IT・KMの能力開発への導入内容の調査および訓練カリキュラムの開発の報告Ⅰ	平成13年度	調査研究室
104	平成13年度厚生労働省受託 ミレニアム・プロジェクト 高齢者に対する訓練及び訓練手法のあり方についての調査研究報告書	平成13年度	調査研究室
105	新規・成長分野において新たに必要とされる能力開発の調査分析 （情報サービス産業編）	平成13年度	訓練技法研究室
106	生涯職業能力開発の体系に基づく在職者訓練に係る教材の新規開発及び普及促進並びに共有化の支援 ～インターネットによる在職者訓練教材の新規開発～	平成13年度	在職者訓練研究室
107	高度熟練技能者を目指すステップアップシリーズ 「技能の中級プラト－離陸計画」 ～OJTによる能力開発に関する研究 第2次中間報告～ 中間報告書	平成13年度	在職者訓練研究室
108	新規成長分野における障害者の職業能力開発に関する研究	平成13年度	在職者訓練研究室
109	新規成長分野における障害者の職業能力開発に関する研究	平成14年度	在職者訓練研究室
110	高度熟練技能とOJTを支援するOff-JT ～OJTによる能力開発に関する研究 報告書～	平成14年度	在職者訓練研究室
111	高度職業訓練が担う日本に残すべき技能に係る調査研究報告書	平成14年度	調査研究室

(注) 91番は欠番

No.	調査研究報告書名	発行年	著者・編者
112	高度熟練技能者の作業分析とデジタル化 溶接作業編	平成14年度	訓練技法研究室
113	高度熟練技能者の作業分析とデジタル化 金型製作作業編	平成14年度	訓練技法研究室
114	企業内教育訓練の再編と研修技法 －これからの職業訓練に係る指導技法のあり方に関する調査研究－	平成14年度	訓練技法研究室
115	公共の行う指導技法 －これからの職業訓練に係る指導技法のあり方に関する調査研究－	平成14年度	訓練技法研究室
116	「産業界における人材ニーズの調査分析」に関する調査研究	平成14年度	調査研究室
117	「各分野の最先端技術情報の収集及び分析」に関する調査研究	平成15年度	調査研究室
118	高度熟練技能を目指す在職者コースの開発に関する研究	平成15年度	在職者訓練研究室
119	職業能力開発担当者のナレッジマネジメントに関する研究	平成15年度	在職者訓練研究室
120	高度熟練技能者の作業分析とデジタル化 溶接作業編 (立て向き溶接、横向き溶接)	平成15年度	訓練技法研究室
121	高度熟練技能者の作業分析とデジタル化 板金作業編 (自動車板金、曲げ板金)	平成15年度	訓練技法研究室
122	応用課程の教育訓練効果と修了生の評価に関する研究	平成15年度	高度訓練研究室
123	訓練効果・能力開発ニーズに関する調査 ー在職者訓練ー	平成15年度	高度訓練研究室
124	訓練効果・能力開発ニーズに関する調査 ー高度職業訓練ー	平成15年度	高度訓練研究室
125-1	職業訓練コースの設定、運営に係るプロセス管理	平成15年度	高度訓練研究室
125-2	職業訓練コースの設定、運営に係るプロセス管理 ー訓練コース検討部会における検証結果ー	平成15年度	高度訓練研究室
126	職業能力開発施設における集団によるキャリア・コンサルティングの手法研究	平成16年度	訓練技法研究室
127	受講者の能力と個々の訓練ニーズ等に適合することを容易にする訓練システムの研究 ー離職者を対象とした効果・効率的訓練システムの構築ー	平成16年度	調査研究室
128	産学連携による大学・大学院等における社会人向け訓練コース設定の推進	平成16年度	調査研究室
129	公共職業訓練のプロセス管理に関する調査研究ー職業訓練コース設定、運営に係るプロセス管理の精緻化ー	平成16年度	高度訓練研究室